

## 「 5 . 2 6 緊急アピール」

### 原爆被爆者救済超党派院内集会一同

戦後63年を経過した今日においても、なお多くの被爆者の方々は原爆症等に苦しみ、戦争の負の遺産を引きずっている。我々は被爆者救済なくして真の意味での戦後の総決算はありえないものと認識する。唯一の被爆国である我が国がその平和希求と核廃絶への思いを全世界に発信するためにも被爆者援護法の精神を早期に具体化し、「一日でも早く」、「一人でも多く」の被爆者を救済すべきである。新年度より大幅に拡大された新認定基準に基づく認定作業がスタートしたことは大きな前進であるが、原爆症認定を巡る集団訴訟の早期解決は「法の支配」を実現するためにも、又、人道的・社会的見地から苦しんでおられる被爆者を救済するためにも喫緊の課題である。我々は当該裁判の早期解決への思いを緊急アピールとして発出するとともに、在外被爆者の早期救済のための「在外被爆者救済法案」の早期成立を求めるものである。

我々は不戦の誓いをいよいよ固くし、輝ける平和国家、福祉国家に向け邁進していくことを全世界市民に向け表明するものである。